



日ごとに空気の冷たさを感じる時期となりました。皆さん、風邪などひいていませんか。寒い日は、中で読書をして過ごしてみてもいいかもしれません。話題の本もたくさんあります。ぜひ借りに来てください。

### ●新着図書のお知らせ

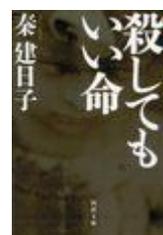
#### 『短編工場』(集英社文庫編集部)

浅田次郎、伊坂幸太郎、宮部みゆき、村山由佳など、12名の人気作家たちが競演！  
どれを読んでもはずれなし！小説を読むのが苦手な人はまず短編から手にとってみては？



#### 『アンフェア 殺してもいい命 刑事雪平夏見』(秦建日子)

胸にアイスピックを突き立てられた男の口には、チラシが突っ込まれていた。殺された男の名は…。大ヒットシリーズ最新刊、刑事雪平夏見の最も哀切な事件とは？タイトル「殺してもいい命」に込められた思いとは？TVドラマ、映画でもおなじみ、単なるミステリの枠にとどまらない、心に沁みる作品。



#### 『土佐堀川—広岡浅子の生涯』(古川智映子)

近代日本の夜明け。いまだ女性が社会進出をする気配もない商都大坂に、元気いっぱいの女性がいた。常に全力、九転十起の精神で、大坂の豪商加島屋を切り盛りし、大坂一の実業家として成功する。晩年は女子教育にも力を注ぎ、日本女子大学の創立にも関わった。NHK朝の連続ドラマの原作本。



#### 『下町ロケット』(池井戸潤)

研究者の道をあきらめ、家業の町工場・佃製作所を継いだ佃航平は、製品開発で業績を伸ばしていたが、ある日、創業以来のピンチに見舞われる。佃製作所が有するある部品の特許技術を売れば窮地を脱することができる。だが、その技術には、佃の夢が詰まっていた。第145回直木賞受賞作。



#### 『真夜中のパン屋さん—午前3時の眠り姫』(大沼紀子)

真夜中にオープンする不思議なパン屋さんに現れたのは、ワケアリ男女の二人組。居候女子高生の希実は、彼らが抱える秘密によって、不本意ながらも、またまた事件に巻き込まれていく。人気シリーズ第4弾！（\*1～3巻はすでに購入済み。英真生にも大人気！まだ読んだことのない人はぜひ読んでみよう。）



### ●寄贈図書のお知らせ

#### 『花のさくら通り』(荻原浩)、『Q&A』(恩田陸)

#### 『任侠書房』、『任侠学園』、『任侠病院』(今野敏)

